

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成20年11月6日(2008.11.6)

【公開番号】特開2007-88630(P2007-88630A)

【公開日】平成19年4月5日(2007.4.5)

【年通号数】公開・登録公報2007-013

【出願番号】特願2005-272633(P2005-272633)

【国際特許分類】

H 0 4 N 5/225 (2006.01)

H 0 4 N 101/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/225 B

H 0 4 N 101:00

【手続補正書】

【提出日】平成20年9月22日(2008.9.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

被写体の画像を撮像する撮像手段と、

前記撮像手段が撮像した動画像を表示するための第 1 の画像表示手段と、

前記撮像手段が撮像した動画像又は記録媒体から再生された静止画像を表示するための第 2 の画像表示手段と、

前記第 1 の画像表示手段の表示と前記第 2 の画像表示手段の表示を切り換えるためのトリガ信号を出力するトリガ信号出力手段と、

前記第 1 の画像表示手段を用いて動画像を撮影している間に静止画像が撮影されて前記記録媒体に記録された場合、前記トリガ信号出力手段の出力に応じて前記第 2 の画像表示手段の表示に切り換わったときに、前記第 2 の画像表示手段を、前記撮像した動画像を表示する状態から前記再生された静止画像を表示する状態に切り換える表示切換手段と

を有することを特徴とする撮像装置。

【請求項 2】

前記表示切換手段により、前記第 2 の画像表示手段に前記再生された静止画像を表示させるか否かを選択的に設定する静止画像設定手段を更に含むことを特徴とする請求項 1 に記載の撮像装置。

【請求項 3】

前記第 2 の画像表示手段の表示開始から所定の継続時間経過後に前記再生された静止画像の表示を停止し、前記第 2 の画像表示手段を前記撮像した動画像を表示する状態に切り換える静止画像表示停止手段を更に含むことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の撮像装置。

【請求項 4】

被写体の画像を撮像する撮像手段と、

前記撮像手段が撮像した画像を確認するための第 1 の画像表示手段と、

前記撮像手段が撮像した画像又は記録媒体に保存された静止画像を表示するための第 2 の画像表示手段と、

前記第 2 の画像表示手段の表示をオフにした状態において、前記第 1 の画像表示手段を

用いて前記画像の撮像と前記画像から抽出された静止画像の前記記録媒体への保存を行った場合、前記第2の画像表示手段の表示をオンにした際に前記第2の画像表示手段の表示がオフの間に前記記録媒体に保存された静止画像を前記第2の画像表示手段上に表示させる制御手段と

を備えたことを特徴とする撮像装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】撮像装置

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は、撮像装置に関し、特に電子スチルカメラの機能を備えた撮像装置を対象とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明は、上記の課題に鑑みてなされたものであり例えばファインダを覗きながら動画を撮影している状況で静止画像を撮影した場合に、撮影中の動画像表示を継続しながら、容易且つ明確に静止画像を表示することを実現し、信頼性が高く使い勝手に優れた撮像装置を提供することを目的とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

本発明の撮像装置は、被写体の画像を撮像する撮像手段と、前記撮像手段が撮像した動画像を表示するための第1の画像表示手段と、前記撮像手段が撮像した動画像又は記録媒体から再生された静止画像を表示するための第2の画像表示手段と、前記第1の画像表示手段の表示と前記第2の画像表示手段の表示を切り換えるためのトリガ信号を出力するトリガ信号出力手段と、前記第1の画像表示手段を用いて動画像を撮影している間に静止画像が撮影されて前記記録媒体に記録された場合、前記トリガ信号出力手段の出力に応じて前記第2の画像表示手段の表示に切り換わったときに、前記第2の画像表示手段を、前記撮像した動画像を表示する状態から前記再生された静止画像を表示する状態に切り換える表示切換手段とを有する。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

本発明の撮像装置は、被写体の画像を撮像する撮像手段と、前記撮像手段が撮像した画像を確認するための第１の画像表示手段と、前記撮像手段が撮像した画像又は記録媒体に保存された静止画像を表示するための第２の画像表示手段と、前記第２の画像表示手段の表示をオフにした状態において、前記第１の画像表示手段を用いて前記画像の撮像と前記画像から抽出された静止画像の前記記録媒体への保存を行った場合、前記第２の画像表示手段の表示をオンにした際に前記第２の画像表示手段の表示がオフの間に前記記録媒体に保存された静止画像を前記第２の画像表示手段上に表示させる制御手段とを備える。